



令和6年度 神石小学校学校経営構想図

神石高原中学校区 育成コンセプト
未来を拓く人づくり

パス&ゴール大作戦

- パス=まかせたよ・思いをつなぐ
(信頼関係をつくり、
安心して挑戦)
- ゴール=自己決定・自己表現
(自分から行動・表現できるように。
自己評価、他者評価)

学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成

ミッション

知を創造し、仲間・地域とともに挑戦する学校

めざす学校像

児童も教師も自らの学びを自己評価しながら、成長を喜び合う学校

- 基礎・基本を確実に習得させ、学びを自ら活用し調整する学力を育てる学校
- 他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心を育てる学校
- 進んで体を動かし、目標に向かって挑戦するたくましい体を育てる学校

めざす子ども像

- 柔軟に考え判断する「かしこい子」
- 粘り強く最後まで挑戦する
「たくましい子」
- 集中する「さわやかな子」

育成する資質・能力

校 区	意欲・態度	スキル	価値観・倫理観
	主 体 性	コミュニケーション能力	アイデンティティ
本 校	自分で課題を設定し、自分で考え解決しようとする。 【課題発見・課題解決の意欲】	友だちと考えを共有し、共に深め高め合おうとする。 【協働・表現力】	友達のよさを認め、自分の行動を振り返ることができる。 【自らへの自信・調整力】

本年度（令和6年度）の重点プロジェクト
～「やればできる」プロジェクト～

授業力を向上し、基礎・基本の学力を定着させ、思考力・判断力・表現力を育成

- 国語科を中心とした研究を推進し、児童の主体的な学習の習得に向けた授業改善を図る。
【課題、目的を意識付け・任せる・評価する】

他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心の育成

- 相手意識をもったあいさつ・返事や心の交流が促進される取組を進める。
【道徳教育、読書活動の充実・日常的な「やりとり」行動】を評価する】

目標をもって自ら進んで体を鍛え、やり抜く気力と体力の育成

- 努力が結果となる体験を通して、児童の体力向上の意欲を高める。
- 生活の基盤となる確かな生活習慣を身に付けさせる。
【目標の共有・日常的に評価する】

児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校の創造

- 地域への関心・貢献の意欲を高める。
- 児童・保護者・教職員が安心して安全な学校生活ができていると実感する取組をする。
【地域教材・人材を活用する・丁寧な対応をする】

課題克服のための視点：【取組の動機付け・意欲付け】【評価と場の工夫】

めざす
教職員像

- 社会や児童の変化に柔軟に対応し、倫理観と人間性を磨き、自ら新たなものに挑戦する教職員
- 豊かなコミュニケーション能力をもち、自らの職能伸長を第一とする教職員
- 働き方改革に努め、「子どもに対する時間」を確保できる教職員〈行事・活動の精選、質の高い教材研究〉

1年	2年	3年	4年	5年	6年	自閉症・情緒 （みどり学級）	知的 （わかば学級）	計
8	5（2）	5（1）	6（1）	6（1）	8（1）	4	2	44

教育研究 授業改善・授業力向上

研究構想図

学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成

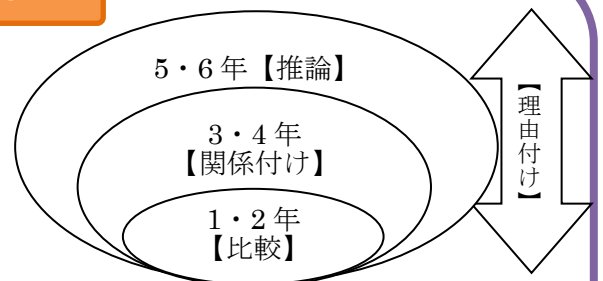


「読むこと」精査・解釈を通して豊かに表現できる子どもの育成
—文学的な文章における「思考の方法」を活用した指導を通して—

思考の方法と活用

思考の方法の具体的な内容

- 【理由付け】考えの根拠とその意味を自分の知識や経験と結び付けて説明することで具体的に表現する力を高めることができる。
- 【比較】複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにすることで様々な立場や視点から考えることができる。
- 【関係付け】二つの対象同士を結び付け、意味付けることで考えが具体的になったり、多様な考えが生まれたりすることができる。
- 【推論】知識や経験を基に、「知らない・分からない」などの対象について、



研究の仮説

思考の方法を効果的に活用した読みを行うことによって、作品を具体的に想像したり主題を捉えたりすることを通して、読みを深めたことを豊かに表現する子どもを育成することができるであろう。

特色のある
学校づくり

- ・伝統の全校トランペット鼓隊活動
- ・心を育て、豊かな生き方の基盤となる読書活動
- ・生活科・総合的な学習を中心に、仲間とともに地域から学ぶ学習



神石小読書百選

伝統あるトランペット鼓隊



自然・歴史・文化の教材化

地域の施設・人材の活用



八尾城跡整備



エドヒガン



ニジマス釣り



神龍湖



空芯菜栽培

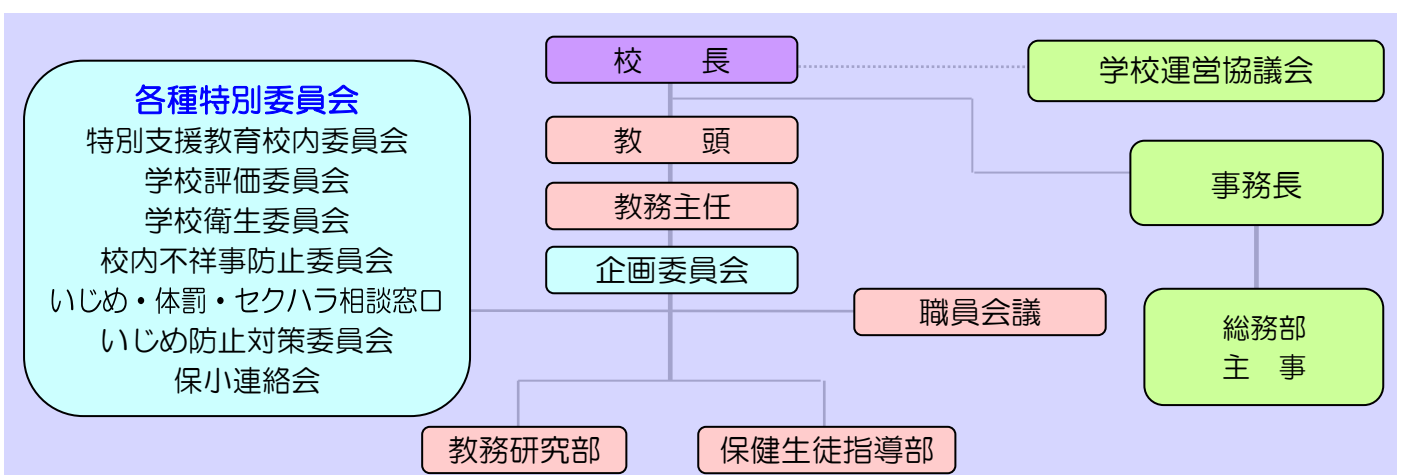
課 日

	時 刻		内 容
	月・火・木・金	水	
朝タイム (朝の会を含む)	8:15 ~ 8:35		〈月〉読書 〈火〉全校 〈水〉読書・読み語り 〈木〉学級 〈金〉読書・表彰・鼓隊・発表・通学区(第4金曜)
1 校 時	8:35 ~ 9:20		
2 校 時	9:25 ~10:10		
大 休 憩	10:10 ~10:30	10:10~10:20	
3 校 時	10:30 ~11:15	10:20~11:05	
4 校 時	11:20 ~12:05	11:10~11:55	
給 食	12:05 ~12:40	11:55~12:30	
昼 休 憩	12:40 ~13:05	12:30~12:55	
掃 除	13:05 ~13:20		
チャレンジタイム	13:25 ~13:35		
5 校 時	13:40 ~14:25	12:55~13:40	〈金〉委員会・クラブ・裁量(鼓隊) 〈水・木〉14:40
6 校 時	14:30 ~15:15 (木曜日はなし)	13:45~14:30	
一 斉 下 校	15:40	14:40	

教職員一覽

職 名	氏 名	校務分掌	職 名	氏 名	校務分掌
校 長	田丸 栄	統括	養護教諭	重松 博美	保健主事 食育担当 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口
教 頭	高橋 直輝	総務 P T A いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	調理師主任	赤木 泰士	給食
事務長	女澤 正利	事務総括 (兼務)	調理師	山本 美和	給食
教 諭	今岡 信美	知的障害特別支援学級担任 教務主任	主 事	古武 実菜	庶務・経理
教 諭	磯川 友章	1 年担任 保小連携担当教員 道徳教育推進教員	ｽｰﾊﾟｰﾋﾞｽ	小丸 延香	教務事務支援
教 諭	福本和加奈	2 年担任 研究主任	学習支援員	馬河 裕志	指導補助
教 諭	佐伯 彩夏	3・4 年担任 学びの変革担当 外国語担当	介助員	中平 裕恵	介助
教 諭	里道 港	5・6 年担任 生徒指導主事 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	講 師	光元 和恵	複式解消
教 諭	川本 信弥	自閉症・情緒障害特別支援学級担任 特別支援教育 Co ICT 担当	講 師	真加部和子	複式解消
教 諭	石橋 恒也	学校体制支援加配 体力づくり担当 理科教育推進担当	教 諭	小田 拓末	(出産休暇)

学校運営組織図



令和6年度

学校要覧



神石小学校 校歌

作詞 元教職員

作曲 森永武男

強く正しく たゆみなく
誠の心 ひとすじに
手に手をとって 明日もまた
のぼる朝日の 輝きと
光もとめて 伸びゆこう

雨にも風にも 吹雪にも
たえてそびゆる こすげ山
姿は永遠に 変わりなき
緑色ます 峰峰と
強さ競いて いそしもう

神石小学校は、昭和40年に福永・古川・高光の3小学校が統合して開校しました。平成6年に永野南、平成10年に相渡、平成13年に牧、平成14年に草木・永野各小学校が統合し、現在神石地域で唯一の小学校となりました。平成5年に体育館落成、平成24年には、新校舎が落成し移転しました。

校区は、四季折々の自然美に満ち溢れた国定公園帝釈峡、風さわやかなスコラ高原、新緑と紅葉の美しさを誇る神龍湖など、自然体験学習に適した環境に恵まれています。校庭前には、中世の山城跡である八尾城公園が広がり、生活科や総合的な学習の場として、また冬の雪遊び場として活用しています。

人と自然・歴史・文化とのかかわりの中で、地域の未来を担う心豊かな子どもが育っています。



町木ヤマボウシ

神石高原町立神石小学校

〒729-3515 広島県神石郡神石高原町福永7798番地2

TEL (0847) 87-0016

FAX (0847) 87-0355



メールアドレス jinseki-sho@jinsekigun.jp

HPアドレス <http://www.jinsekigun.jp/school/jinsekisho/>